

3 月 1 日：大量の資金流入により、ベトナム株は 3 日続伸

石油ガス、建設、銀行株に買いが入ったことにより、月曜日のベトナム株式市場は 3 日続伸となった。

ホーチミン市場の主要指標である VN 指数は 1.51% 高と初めて 1,187.17 ポイントをつけた。上昇は先週の下落トレンドを終わらせた。先週同指数は 0.43% 下落していた。

マーケットの動向でいうと、引き続き株価は上下すると予想される。今週初めの取引で VN 指数は 1,175 - 1,185 ポイントの上値抵抗線を試す可能性がある（バオベト証券シニアアナリスト、トラン・スアン・バツハ氏の同社顧客向けのデイリーレポートより）

この日の値上がり銘柄数は 358、そのうち 35 銘柄がストップ高し、一方で 85 銘柄は下落した。60 銘柄は変わらずだった。

この日の出来高は多く、株価上昇の主な要因となった。売買高は 6 億 4,340 万株以上、売買代金は 16 兆ドンを超えた。朝方だけで 10 兆 2,000 億ドン以上の資金が市場に流入した。

しかし後場に起きた大量の資金流入は、ホーチミン取引所のシステムに再び過大な負荷をかけた。

全セクターの大型株は幅広く買われ、VN30 指数は 1.55% 高の 1,191.83 ポイントだった。同指数採用銘柄のうち 27 銘柄が上昇、3 銘柄が下落した。

マーケットへの寄与度上位 5 銘柄には、ペトロベトナムガス（GAS）+2.9%、ビンホームズ（VHM）+1.38%、ベトコムバンク（VCB）+1.02%、テクコムバンク（TCB）+2.42%、ベトナム国際銀行（VIB）+6.93%といった石油ガス関連、建設、銀行株が含まれた。

ハノイ市場では、HNX 指数が 1.26% 高の 252.37 ポイント。VN30 指数が 2.69% 高の 375.25 ポイントだった。

売買高は 1 億 2,697 万株以上、売買代金は 2 兆 2,000 億ドンを超えた。

一方、外国人投資家は両市場（ホーチミン・ハノイ市場）で売り越した。売買代金はホーチミン市場で 2,092 億 9,000 万ドン、ハノイ市場で 171 億 2,000 万ドンだった。

マクロ経済の面では、2 月のベトナムの消費者物価指数（CPI）は前月比で 1.52% 上昇し、上昇率は 2013 年以来最も高かった。（ベトナム統計総局（GSO）のデータより）

一方、2 月の鉱工業生産指数は前月比で下落すると予想される。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。